



令和7年度 第127回卒業証書授与式 式辞

庶野小学校長 高島 誠之

暖かな日差しに雪解けも進み、日に日に春の訪れが感じられる今日この良き日に、えりも町教育委員会教育委員 川崎尚子(かわさき ひさこ)様、庶野小学校PTA会長 丸山泰弘(まるやま やすひろ)様をはじめ、多くの御来賓、保護者の皆様の御臨席を賜り、第百二十七回卒業証書授与式を挙行できますことに、職員一同、心より厚くお礼申し上げます。

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

今日、みなさんは六年間過ごしたこの小学校を巣立ち、新しい一步を踏み出します。きっと、入学したばかりのころは、ランドセルがとても大きく見えたことであろうみなさんが、今こうして立派に成長した姿を見ることができるといふことに、校長として大変うれしく思います。

この六年間、みなさんは多くのことを学びました。勉強はもちろん、友だちと協力すること、思いやること、そして努力することです。うまくいかなかったこと、悔しかったこともあったでしょう。けれども、その一つ一つが、みなさんを強く、優しく成長させてくれました。

ここで、世界で平和のために努力した人物、インドの指導者 マハトマ・ガンディー の言葉を紹介します

「あなたがこの世界で見たいと願う変化に、あなた自身がなりなさい。」

少し難しく聞こえるかもしれませんが、でも、こういう意味です。

もし「優しい世界になってほしい」と思うなら、

まず自分が人に優しくする人になる。

もし「みんなが助け合う社会になってほしい」と思うなら、

まず自分が人を助ける人になる。

未来は、誰かがつくるものではありません。みなさん一人一人の行動が、未来をつくっていくのです。中学校では、新しい友だちや新しい挑戦が待っています。うまくいかないこともあるかもしれませんが、しかし、失敗を恐れず、自分らしく挑戦してください。

そして、これまでみなさんを支えてこられた保護者の皆様に、心よりお祝いを申し上げます。

今日のお子様の成長された姿は、保護者の皆様の深い愛情と支えの賜物でございます。これまでの御理解と御協力に、心より感謝申し上げます。

卒業生のみなさん。みなさんの未来には、たくさんの可能性が広がっています。どうか、自分を信じて歩いてください。先生たちは、いつまでもみなさんのことを応援しています。

みなさんのこれからの活躍と幸せを心から願い、式辞といたします。